

紋別市地域公共交通活性化協議会

平成20年1月18日設置



紋別市

概要

紋別市は、広大な市域に集落が分散することから、効率的な路線バスの運行が難しく、郊外においては全て赤字路線であるほか、公共交通空白地域も存在する状況にある。このため、路線バスの維持、公共交通空白地域の解消等を目指し、バス路線の再編、デマンド型交通の導入等の調査検討を実施する。

○地域公共交通の現況

- ・北紋バス(株)(市内4路線、郊外9路線)
- ・都市間バス(札幌、旭川、北見)
- ・スクールバス
- ・紋別空港

○地域公共交通の課題

- ・広大な市域に集落が分散し、路線バスの維持が困難
- ・公共交通空白地域が存在
- ・マイカーへの依存度の高さ

○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・バス路線の再編の試験的実施
- ・モデル地区におけるデマンド型交通の試験的導入

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・バス路線の再編の検討
- ・郊外におけるデマンド型交通の導入の検討
- ・小中学校等の待合施設としての活用
- ・その他、バスの利用促進法策、利便性向上方策

